

IMFの目的

国際通貨基金（International Monetary Fund, IMF）の目標は、国際通貨制度の安定化を図り世界経済の成長に貢献することです。安定した国際通貨制度を維持するために、国際的通貨協力の推進・国際貿易の拡大とバランスの取れた成長の推進・為替安定の促進・多国間決済システム確立の支援・国際収支上の困難に陥っている加盟国への財源提供を行うことが、IMFのミッションです。

概要

設立 1945年12月
加盟国 189カ国（2016年6月現在）
専務理事 クリスティーヌ・ラガルド（Christine Lagarde）
本部 ワシントンD.C.
職員数 147カ国より約2600人（2015年3月時点）
主要出資国 米国・日本・中国・ドイツ・英国・フランス
最大借入国 ギリシャ・ポルトガル・アイルランド

IMFの業務—IMFは国際通貨制度の安定を目標に据え、日々業務を行っています—

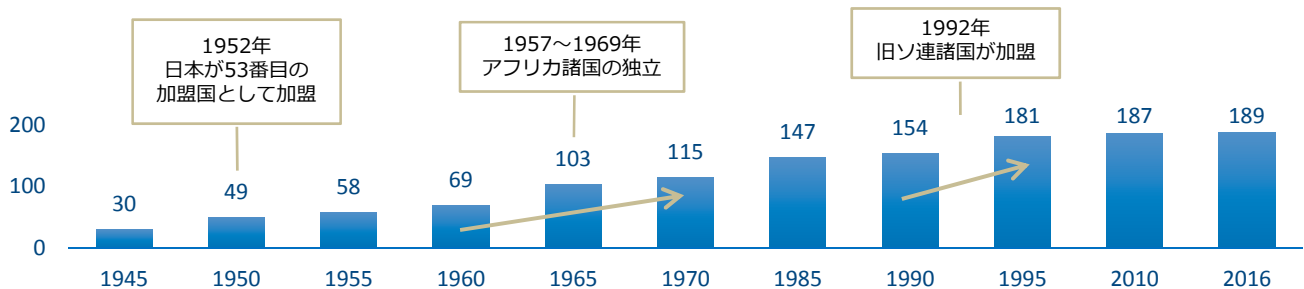
金融支援	国際収支上の困難に陥った加盟国に対する資金支援技術支援を行う
サーベイランス	各国のマクロ経済の動向をモニタリング モニタリングに基づく提言
技術支援	途上国の能力強化を目的とした支援を行う



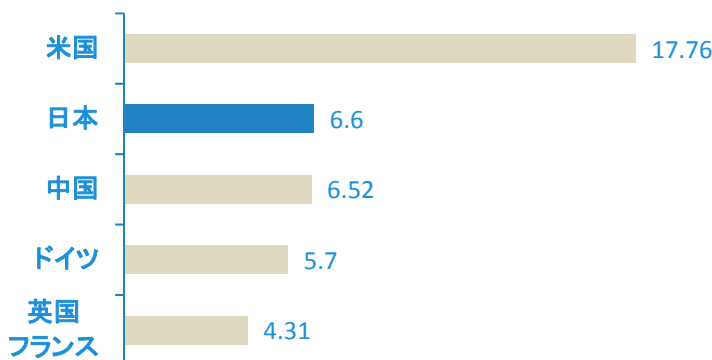
IMFの業務は、国際金融における
医師・消防士・コーチに例えられます

日本とIMF

IMF加盟国数の推移—日本は1952年、サンフランシスコ平和条約締結後にIMFに加盟

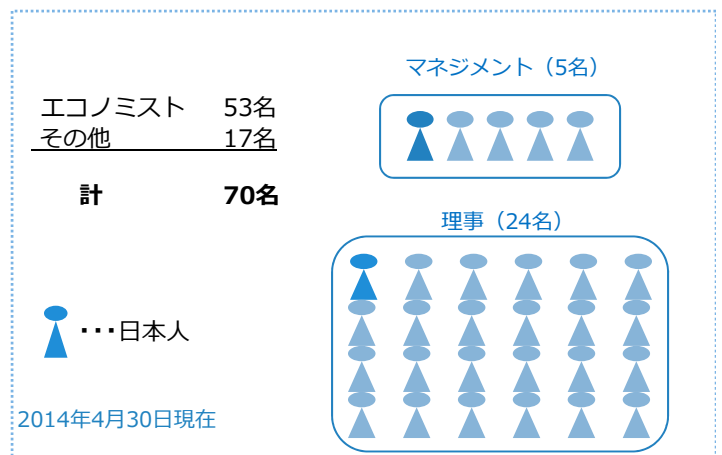


拠出金上位5位のシェア (%)



2016年2月29日現在

日本人職員とIMF



IMFアジア太平洋地域事務所（OAP）は、アジア太平洋地域におけるIMFの窓口として設立されました

OAPの役割

- アジア太平洋地域の経済・金融の動向や地域協力・地域統合の進展状況のモニタリング
- 域内の経済・金融情勢や政策における各種課題の分析
- 対外広報活動
- 域内におけるIMF本部活動の支援

概要

設立 1997年12月
 所長 鷲見周久 (Chikahisa Sumi)
 所在地 東京都千代田区内幸町2-2-2

奨学金制度のご案内

IMFは2つの奨学金を提供しています

日本人対象の奨学金（Japan-IMFスカラシップ）

Japan-IMFスカラシップとは、マクロ経済学の博士号取得とIMFで将来エコノミストとして勤務することを目指す日本人を対象とした奨学金制度です。日本政府が資金を提供しているこの奨学金は、海外の大学における博士課程の内の2年間を対象としています。この奨学金を受給する場合、学業終了後、IMFの採用試験に応募することが求められます。詳細はアジア太平洋地域事務所のウェブサイトをご覧ください。

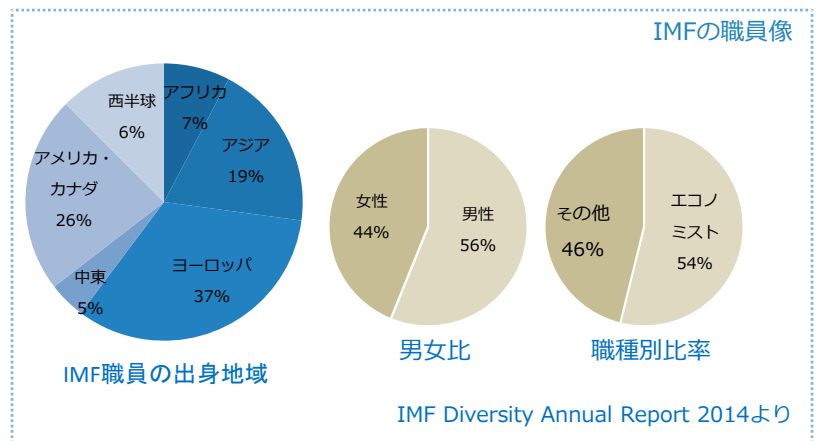
アジア地域の政府職員を対象とした奨学金（JISPA）

JISPAとは、IMFが技術支援の一環として提供しているアジア地域における途上国・新興国の政府職員を対象とした奨学金制度です。尚、この奨学金制度には日本人政府職員は応募できません。

採用・インターンシップのご案内

IMFでは、以下の採用枠を提供しています。詳細はIMF採用ホームページをご覧ください。

エコノミスト プログラム	エコノミストとしての研修と実務業務を行うプログラム
ミッドキャリア エコノミスト	エコノミスト（中途採用）
プロフェッショナル	エコノミスト以外の専門職（人事、広報、IT、経理、通訳・翻訳等）
リサーチ アシスタント	エコノミストのアシスタントとして本部に勤務
インターン	ワシントン本部及びアジア太平洋地域事務所にて募集



IMF採用ページ <http://www.imf.org/external/np/adm/rec/recruit.htm>

ウェブサイトのご案内



- IMF公式ウェブサイト
 英語：<http://www.imf.org/external/index.htm>
 日本語：<http://www.imf.org/external/japanese/index.htm>
- アジア太平洋地域事務所（OAP）ウェブサイト（日・英）
<http://www.imf.org/external/oap/jpn/indexj.htm>
- Twitter <http://twitter.com/#!/imfnews>
- Flickr <http://www.flickr.com/photos/imfphoto/>

- 世界経済見通し等各種統計
- 各国の4条協議レポート
- 採用情報等がご覧になれます

- アジア太平洋地域のレポート・ニュース
- 各種イベントのお知らせ
- 奨学金に関する情報等がご覧になれます